

1. 基本事項

作成日 令和02年07月03日(金)

施策		地域福祉の推進		期間	H. 30 ~ R. 4	施策担当部課名	福祉政策課
第2次総合計画	行政計画分野別名	大項目	200001健康でいきいきと暮らせるまち(子育て・保健・福祉)	施策の概要 (目的や対象)		地域社会の連帯意識の希薄化が進む中、市民が互いに支え合う地域社会の実現に向け、地域福祉の担い手の確保を図るとともに、ともに支えあう地域福祉体制を整備する。また、生活困窮者の自立を支援していく。	
		中項目	200003地域で支え合って生活できるまちづくり				
		小項目	200001地域福祉の推進				
重要度及び満足度の状況	満足度は平均値と同率、重要度は平均値を超えている。			施策の推進のための主な取り組み		民生委員児童委員事務	
施策を取り巻く社会状況等	少子高齢化や核家族化の進展、地域社会の連帯意識の希薄化が進む中、地域福祉ニーズは多様化している。公的サービスだけでは対応は困難となり、市民が地域で支えあう社会づくりが課題となっている。					地域福祉推進事業 生活困窮者自立支援事業 生活保護事業	

2. 評価指標

区分	指標名(上段) 算出式・説明(下段)	単位	指標値(上段は目標値・下段は実績値)					
			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
成果指標	日常生活で困ったことがあったときに手助けしてくれる人がいる市	%	-	48.90	49.20	49.50	49.80	50.00
	深谷市民まちづくりアンケート	%	48.40	53.60	50.00	0.00	0.00	0.00
	生活困窮者支援プランの支援終了率	%	-	57.80	58.30	58.90	59.40	60.00
	支援終了件数/支援プラン作成件数	%	77.02	49.09	27.08	0.00	0.00	0.00
			-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

3. 一次評価(今後の施策の方向性)

区分	1	1:現状維持 2:拡充 3:縮小
<評価コメント> 「生活で困ったときに助けてくれる人がいる割合」は目標値を上回っている。引き続き地域社会の担い手となる民生委員や自治会などの地域組織と連携し、地域の中で支え合うしくみづくりを目指していく。また、生活困窮者支援については、複雑かつ長期的な支援が増えてきており、目標値を下回ってしまったが、引き続き同様な取り組みを進めていく。		
	評価者	福祉政策課長 清水 良保

4. 改善・改革プラン(3. 一次評価を受けての具体的な改善策)

区分	具体的な対応策等
<input checked="" type="checkbox"/> 既存事業の拡充 <input type="checkbox"/> 事業の新規立案 <input type="checkbox"/> 事業の廃止・縮小 <input type="checkbox"/> 事務事業の再編 <input type="checkbox"/> その他	<ul style="list-style-type: none"> 見守り活動に関する「まごころ出張講座」を継続して実施していく。 生活困窮者支援は、現在の取り組みを引き続き実施するとともに、令和2年度から子どもの学習・生活支援事業を実施していく。

5. 二次評価

<所属長の見解> 人々が様々な生活課題を抱えながらも住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、地域住民が支え合い、一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をとともに創っていくことのできる「地域共生社会」の実現が求められている。今後、住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制と総合的な相談支援体制づくりを推進していく。		所属長	福祉健康部長 新井 進
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	-----	-------------